

## ロシアによるウクライナ侵攻に対する新潟市長メッセージ

このたびのロシアによるウクライナ侵攻は、国際社会の平和と秩序、安全を脅かし、明らかに国連憲章に違反する行為であるとともに、子どもをはじめ、多くの一般市民が犠牲になっており、断じて許されるものではありません。

本市は、半世紀以上にわたり、北東アジア地域の平和と安定を求め、市民とともに友好と相互理解に尽くしてきました。このたびの蛮行は、そうした思いも無にしかねないものです。

非核平和都市を宣言し、核廃絶と世界の恒久平和を願う本市として、ロシア軍が直ちにウクライナから撤退すること、及び各国政府の外交努力により一刻も早く問題が平和裡に解決されることを強く求めます。

令和4年3月3日

新潟市長 中原 八一